スプリンクラー設備　⑥

試験項目					種別・容量等の内容	結果
機能試験	加圧送水装置試験	圧力水槽を用いるもの	作動試験	給水装置作動状況	―――	
				自動加圧装置作動状況	―――	
			静水圧測定		最下位　MPa　最上位　MPa	
	配管耐圧試験				試験圧力　MPa	
	手動式起動装置試験				―――	
	流水検知装置・表示等				―――	
	※降下装置試験				―――	
総合試験	放水試験	放水区域				—
		開放型スプリンクラーヘッドを用いるもの	起動性能等	自動火災感知装置による起動		
				手動起動装置による起動		
		階				—
		閉鎖型スプリンクラーヘッドを用いるもの	起動性能等			
			放水圧力（MPa）			
			放水量（ℓ/min）			
		補助散水栓	放水圧力		MPa	
			放水量		ℓ/min	
	※補助散水栓操作性試験				ホースリール式・折畳等収納式	
	非常電源切替試験		自家発電設備		―――	
			蓄電池設備		―――	
			燃料電池設備		―――	
備考						

備考1　この用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。
2　選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
3　※印の試験は、「加圧送水装置の基準」（平成９年消防庁告示第８号）又は屋内消火栓設備の屋内消火栓等の基準（平成25年消防庁告示第２号）に適合している旨の表示が付されているものにあっては、省略することができる。
4　結果の欄には、良否を記入すること。
5　非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
6　総合操作盤が設けられているものにあっては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。

別記様式第五を次のように改める。

別記様式第５　①

泡消火設備試験結果報告書

試験実施日　　年　　月　　日

試験実施者

住　所

氏　名　　印

用途	（　　）項		構造	
延べ面積	㎡		階数	地上　　階　地階　　階
固定式　（全域放出方式　　局所放出方式）　　移動式				

試験項目						種別・容量等の内容	結果
外観試験	水源			水源の種類・構造		―――	
				水量		㎥（縦　m横　m有効深さ　m）	
				吸水障害防止措置		有　・　無	
				給水装置		―――	
				耐震措置		有　・　無	
	加圧送水装置	設置場所					
		ポンプを用いるもの	ポンプの仕様	製造者名		定格吐出量　ℓ/min	
						定格全揚程　m	
				型式		製造番号	
			電動機の仕様	製造者名		種別　型電動機	
						定格電圧　V	
				型式		定格電流　A	
				製造番号		出力　kW	
			ポンプ・電動機	設置状況		―――	
				接地工事		種接地	
				配線		―――	
				潤滑油		―――	
			水温上昇防止のための逃し装置	配管・バルブ類		管の呼び　A	
				オリフィス等		流過口径　mm	
			性能試験装置の配管・バルブ類			―――	